

USB-Knoppix に FreeStyleWiki を組み込んでみましょう。  
USB で、FreeStyleWiki を持ち運ぶことができます。  
また、本番サーバの開発用（ステージングサーバ）として活用してはいかがでしょうか。  
-- 本サイトは、FreeStyleWiki で構築されています。 --

## FreeStyleWiki をダウンロード

- ・ ホームページ
  - ・ <http://fswiki.poi.jp/wiki.cgi>
- ・ 格納場所
  - ・ <https://sourceforge.jp/projects/fswiki/files/>
- ・ ファイル名
  - ・ wiki3\_6\_2.ZIP

## 前準備

- ・ windows であらかじめ、ダウンロードした、wiki3\_6\_2.ZIP を解凍し、フォルダー wiki3\_6\_2 を、c:\temp に格納してください

## USB-Knoppix を起動

- ・ USB-Knoppix を起動してください。
- ・ 継続的ワークディレクトリーが有効になっているか確認してください。
- ・ 以下、USB-Knoppix での操作です。

## Apache2 設定を行う

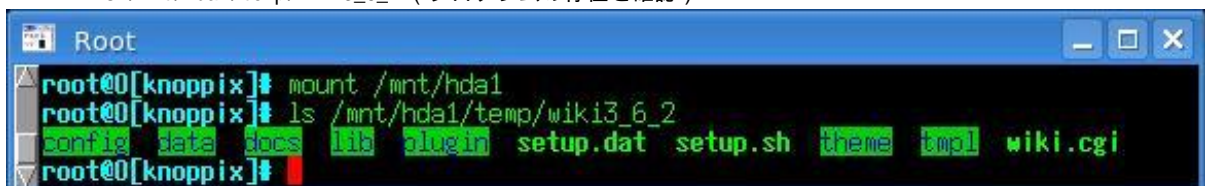
```
# vi /etc/apache2/httpd.conf  
ServerName localhost  
を、追加
```

## CGI(Perl) を有効にする

```
# vi /etc/apache2/apache2.conf  
(341 行目) の # をとる  
変更前  
#AddHandler cgi-script .cgi  
変更後  
AddHandler cgi-script .cgi
```

## プログラムを転送し環境構築を行う

```
# mount /mnt/hda1  
# ls /mnt/hda1/temp/wiki3_6_2 (プログラムの存在を確認)
```



```
Root  
root@0[knoppix]# mount /mnt/hda1  
root@0[knoppix]# ls /mnt/hda1/temp/wiki3_6_2  
config  data  docs  lib  plugin  setup.dat  setup.sh  theme  tmp  wiki.cgi  
root@0[knoppix]#
```

```
# cp -R /mnt/hda1/temp/wiki3_6_2 /usr/lib/cgi-bin  
# cd /usr/lib/cgi-bin/wiki3_6_2  
# ./setup.sh
```

```
Root
root@0[knoppix]# cp -R /mnt/hda1/temp/wiki3_6_2 /usr/lib/cgi-bin
root@0[knoppix]# cd /usr/lib/cgi-bin/wiki3_6_2
root@0[wiki3_6_2]# ./setup.sh
# fswiki setup (for 3.5.8)...
prepare...
FSWIKI_HOME=.
check ./wiki.cgi...
ok
do...
check ./backup...
check ./attach...
check ./pdf...
check ./log...
check ./data...
check ./config...
check ./htaccess...
already exists.
done
root@0[wiki3_6_2]#
```

## 参照データを移動する

```
# cd /usr/lib/cgi-bin/wiki3_6_2
# cp -R theme /var/www
```

```
Root
root@0[wiki3_6_2]# cd /usr/lib/cgi-bin/wiki3_6_2
root@0[wiki3_6_2]# cp -R theme /var/www
root@0[wiki3_6_2]#
```

```
# vi setup.dat
```

```
Root
root@0[wiki3_6_2]# vi setup.dat
```

```
(28 行目、31 行目) /var/www/theme 参照に指定する
./theme ../theme
./theme ../theme
```

```
Root
# テーマを格納するディレクトリ
theme_dir = ../theme
# テーマを参照するためのURI
theme_uri = ../theme
# 設定ファイルを格納するディレクトリ
config_dir = ./config
-- 挿入 --
31,24 26%
```

## Apache2 を起動する

```
# /etc/init.d/apache2 start
```

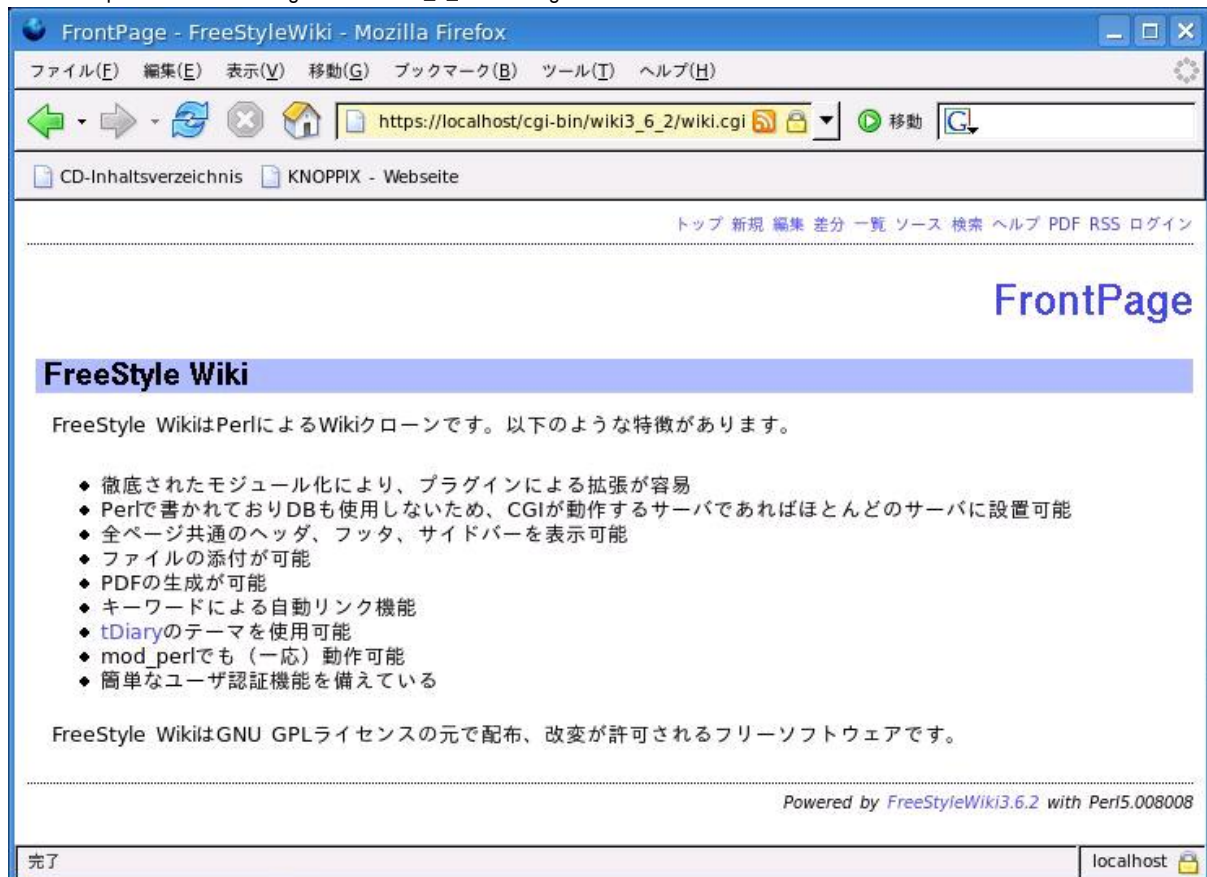
すでに、起動している場合は、一度停止後、再度起動してください。(etc/apache2/apache2.conf の

設定を有効にするため)

## 動作を確認する

ブラウザで起動してください。

https://localhost/cgi-bin/wiki3\_6\_2/wiki.cgi



## FreeStyleWiki を使ってみましょう

簡単な例により、操作を説明します。

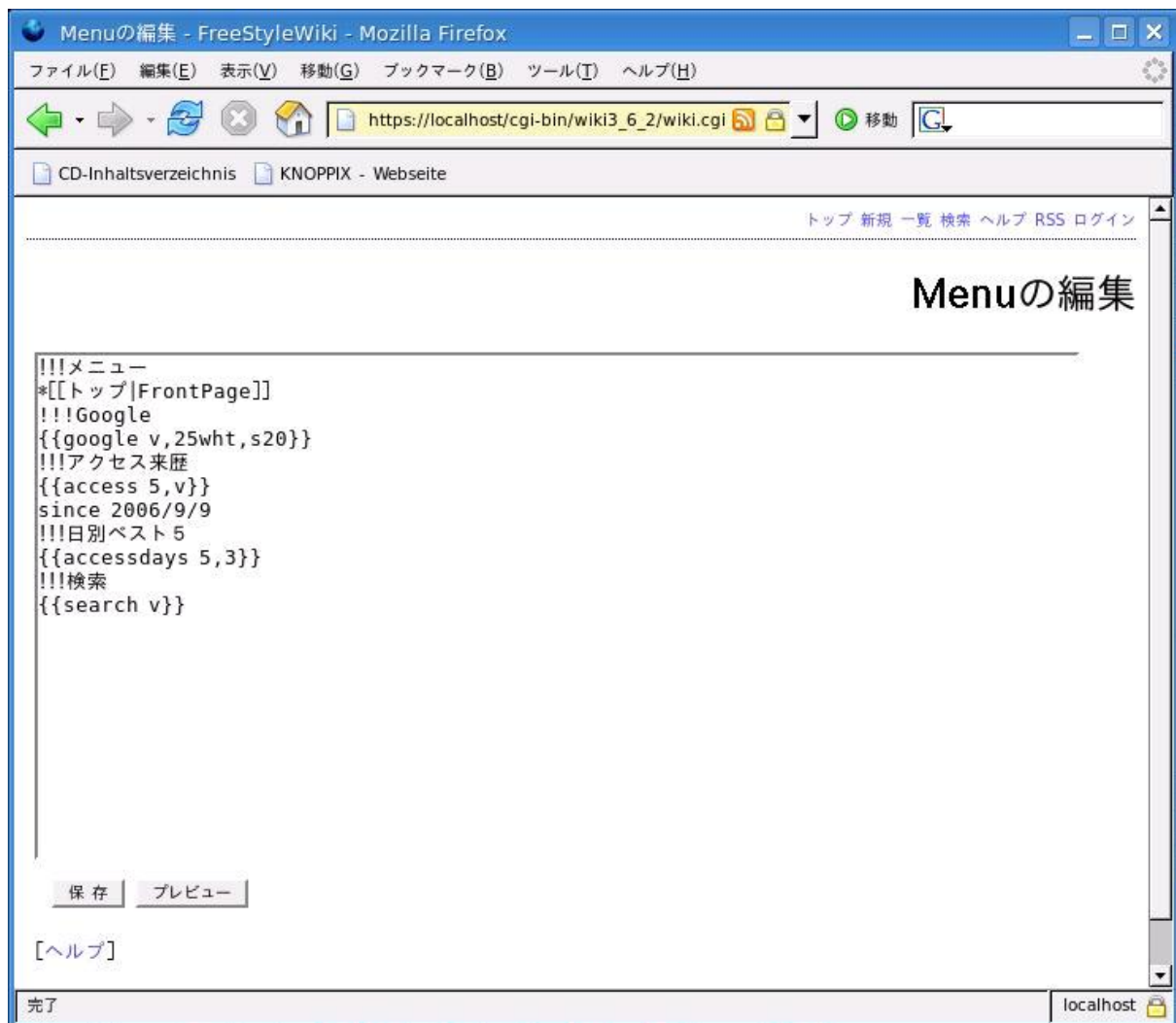
サイドメニューをつけてみましょう。新規作成で「Menu」(半角で入力してください)を作成してください。



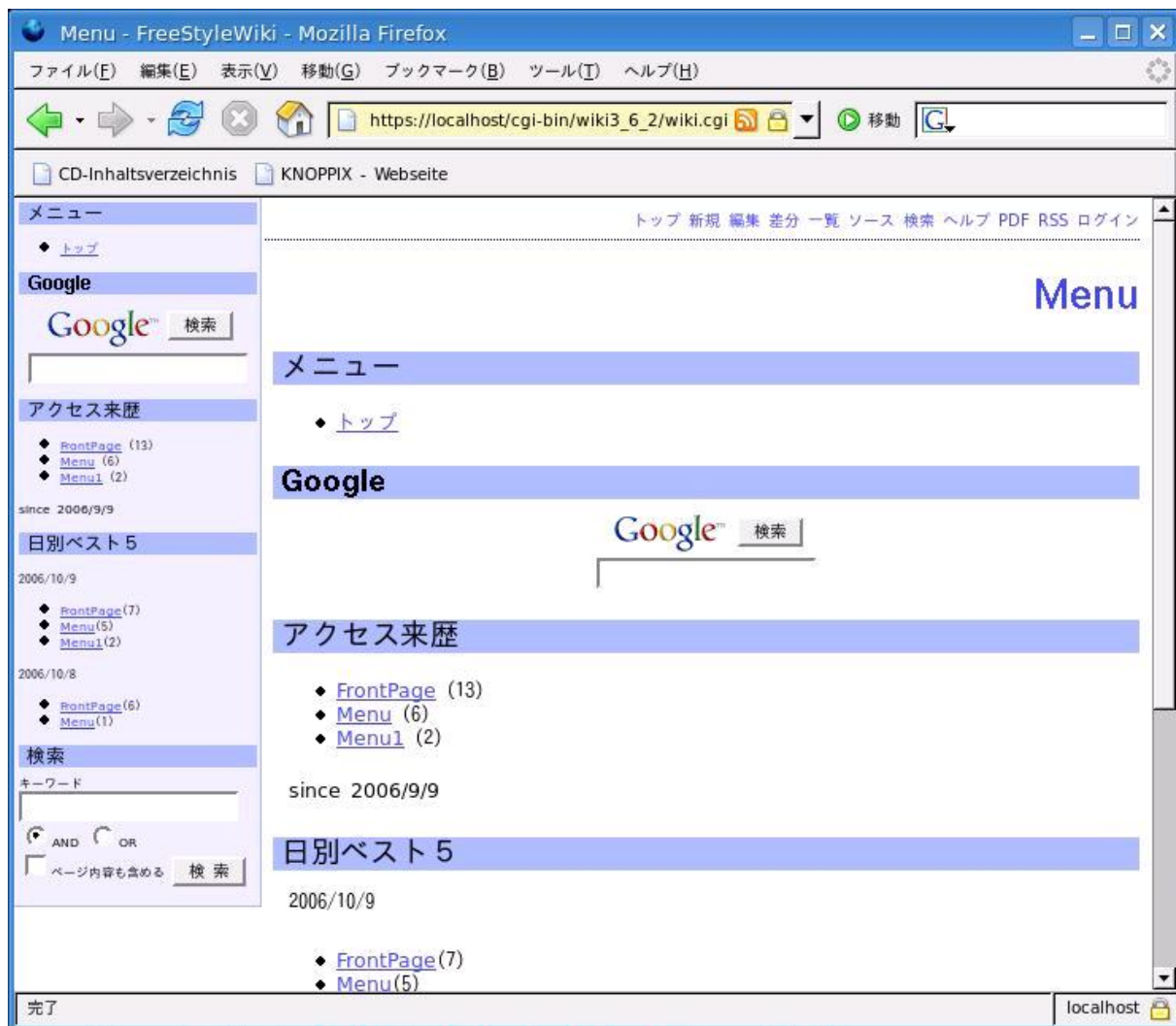
Menu編集画面になるので、

```
!!! メニュー
*[[ トップ |FrontPage]]
!!!Google
{{google v,25wht,s20}}
!!! アクセス来歴
{{access 5,v}}
since 2006/9/9
!!! 日別ベスト5
{{accessdays 5,3}}
!!! 検索
{{search v}}
```

と入力し、保存を押してください。

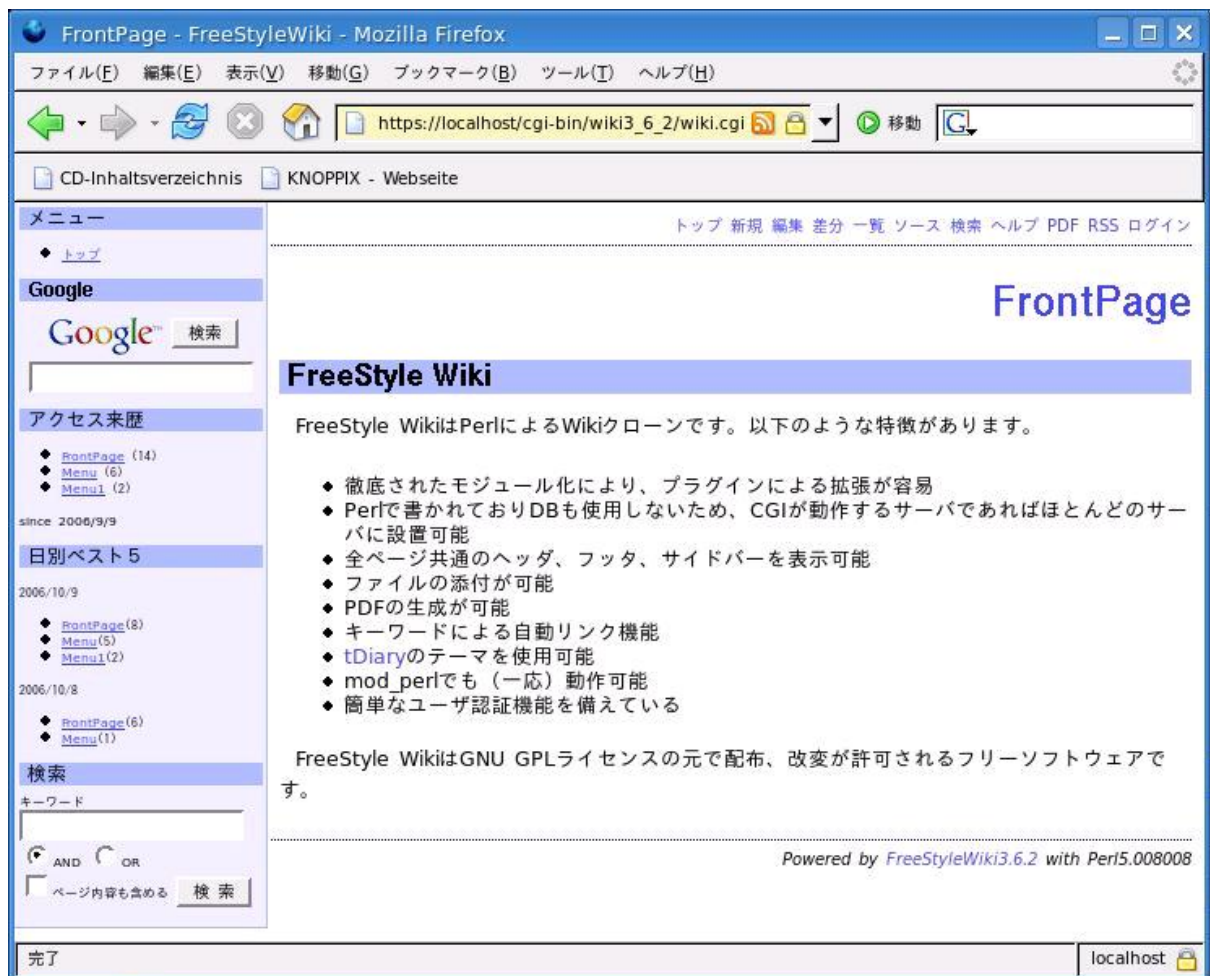


内容を確認し、トップを押してください。



サイドメニューを確認してください。





同様に、既存画面の編集と、新規画面を追加により拡張することができます。

また、ログインから、admin 権限を取得し、管理画面により各種設定が可能です。はじめの ID とパスワードは

ID	Pass
admin	admin

になっています。

さらに詳しい内容は

ホームページを参考にして下さい。 <http://fswiki.poi.jp/wiki.cgi>